

◆全日本私立幼稚園PTA連合会

第28回PTA全国大会

安倍晋三内閣総理大臣が出席のもと盛大に開催

～430万人を超える幼児教育無償化実現を求める署名を総理に提出～

平成25年7月2日東京のホテルオークラ東京において、「次代（あす）を担う子どものために～家族の絆に心ゆたかな子～」をテーマに、第28回全日本私立幼稚園PTA連合会全国大会が開催されました。

本大会には、安倍晋三内閣総理大臣を始め、下村博文文部科学大臣、中曽根弘文自由民主党幼児教育議員連盟会長、橋本聖子参議院自由民主政策審議会議長が出席され、PTA連合会からは河村建夫衆議院議員（全日私幼P連会長）、遠藤利明衆議院議員（全日私幼P連副会長、教育再生実行本部本部長）、山本順三参議院議員（全日私幼P連副会長）、さらには森喜朗元内閣総理大臣（全日私幼P連最高顧問）が出席され、衆議院、参議院合わせて50名を超える国会議員ご臨席のもと、盛大に開催されました。

全国各地から保護者代表、私立幼稚園関係者など約1,200人が参集し、幼児教育無償化の実現を強く求める大会となりました。

大会第1部の式典において、河村建夫全日本私立幼稚園PTA連合会会長及び香川敬全日本私立幼稚園連合会会長のあいさつをうけ、安倍総理は祝辞の中で「すべての子どもたちに、質の高い幼児教育を保障することができるよう、幼児教育の無償化の実現など、様々な政策実現に向けて政府・与党一体となって、また、皆様と手を携えて、取り組んでまいります」と述べ

られました。

安倍総理ご祝辞の後、私立幼稚園保護者、教職員をはじめとする全国の皆さまから寄せられた4,319,688名（7月1日現在）の「幼児教育無償化実現を求める署名」の目録が河村全日私幼P連会長と香川全日私幼連会長の手により安倍総理にしっかりとお渡しされました。

その後、下村文部科学大臣、中曽根幼児教育議員連盟会長からも祝辞の中で、幼児教育無償化の実現に向けての力強い決意表明をいただきました。また、この度の参議院議員選挙における全日本私立幼稚園連合会、全日本私立幼稚園PTA連合会推薦候補である橋本聖子参議院議員からも「幼児教育の無償化」を実現する決意が力強く述べられました。

最後に、月本喜久全日私幼P連副会長から「幼児教育の無償化を求める決議文」が読み上げられ、満場一致で採択されました。

大会第2部の記念講演では、元内閣総理大臣、全日私幼P連最高顧問の森喜朗先生より「世界と日本の子どもたち」と題したご講演をいただきました。世界と日本の子どもの現状を話され、子育てがいかに大切であるかをユーモアを交えてお話しいただきました。ご講演後、河村建夫全日私幼P連会長より謝辞が述べられ盛会のうちに会を終了しました。

[本号は2枚]